

# 事務所通信 リソース

11月号 VOL. 125



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131

FAX: 0166-25-4132

E-mail: [cyuou@csk-i.com](mailto:cyuou@csk-i.com)

URL: <http://csk-i.com>

■ 相続税相談センター

税理士法人 中央総合会計内相談室

TEL: 0166-25-4139

※このリソースは以前のものも含め当事務所のホームページに掲載されています

■ 北見事務所 〒090-0023

北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL: 0157-24-8866

FAX: 0157-24-6108

E-mail: [@mocha.ocn.ne.jp">cyuou-kitaimi](mailto:cyuou-kitaimi)



水菜によく似た壬生菜(みぶな)は京野菜を代表する葉物であり、冬が旬です。風情ある名は、壬生寺の近くで栽培が始まったことに由来するそうです。壬生菜の浅漬けにちよっしょうゆを落として白ごまをふりかけ、白いごはんに混ぜると最高ののだとか。冬野菜で長い北海道の冬を乗り越えたいですね。

## 【生命保険の契約者変更に関する税金】

「子どもに掛けていた生命保険の契約者を親である私から本人に変更しようと考えています。保険料はすべて私が支払ってきましたが、変更するところまでの分に税金はかかるのでしょうか」という質問がありました。

子どもの就職や結婚を機に生命保険の契約内容を見直すことは多いでしょう。生命保険を契約する際は、契約者(保険料の負担者)が被保険者・受取人を指定します。このうち契約者と受取人は途中で変更することができます。保険契約の期間中に契約者を変更した場合、この時点ではそれまで支払ってきた保険料(保険の権利)について新たな契約者である子に贈与したことはならず課税はされません。



しかし、その後、解約返戻金や満期返戻金、死亡保険金などを受け取る時点で税金の対象となります。生命保険は契約者・被保険者・受取人の関係で受け取ったときの課税関係が変わります。「誰が保険料を支払っていたのか」によって相続税や贈与税などがかかる場合があります。先ほどの例では満期を迎えて子どもが保険金を受け取った時点で、親が負担した相当額部分に贈与税が課税されます。

また、受け取った保険金は贈与税とは別に所得税の対象となります。それぞれの税金の基礎控除等を超えると課税されることとなります。

## 【予想以上の臨場感で人気集中！】

コロナ禍で気軽に旅行することがままならない昨今、旅を疑似体験できるオンラインツアーに人気集中しています。現地のガイドが Zoom などのアプリを使用して日本各地や海外の秘境・世界遺産を案内するツアーは、リアルタイムで映像を見ながら画面を通して質問したり、参加者同士で会話を楽しめるなど予想以上の臨場感です。伝統文化や歴史を学ぶ講座型のツアーも、より深い理解が得られると好評です。苦境を逆手に取った新しいエンターテインメントの登場です。



## 今月の教えてキーワード【サーキュラーエコノミー】

従来の社会経済の中で十分に活用されることなく廃棄されていたものを、新たな資源として社会の中で循環させるための経済の仕組みのことです。

2015年に欧州委員会が成長戦略達成のために発表した循環経済パッケージが背景にあります。これまで的大量生産・大量消費・大量廃棄の「直線型経済」から、廃棄を抑えたりサイクル・再生産・シェアリングなどで資源を循環させる「循環型経済」への世界的な取り組みが大いに期待されています。

## 【変化には変化】

新型コロナウイルスで大変厳しい経営環境に陥っている会社も多いと思います。コロナ禍で社会のあり方も大きく変化しているので私たち(の会社)も変化しなければ対応できず苦境に陥るのは当然の事だと思います。

しかし、環境が変化しているのに変わる事の出来ない人(会社)が多いのも現実です。なぜ、変わらないのでしょうか。

色々な理由があるのだと思いますが、まず第一に私たちの脳は既に知っていることや理解している情報を好み、未知の事を嫌うという性質を持っています。これは、人類の進化の中で身に付けたリスク回避のための知恵とも言えます。知らない事には手を出さない方が良く、知らない所には行かない方が無難などと考えるのはこのような脳の働きによるものです。実際知らないスナックなどに行ってみたら合わないのもこの能力のお陰ですね。(笑)よく知らないキノコ(毒キノコ)を食べてしまわないのもこの能力のお陰です。

書籍「失敗の本質」の中になぜ旧帝国陸軍が武器は銃剣、戦い方は白兵戦と言う戦術転換が出来なかったが書かれています。それは過去に投資した武器、戦術に合わせた教育・訓練に充てた時間、労力、蓄積された戦術のノウハウなどが無駄になるため変化へのモチベーションがわきづらかったためです。

これは経営学でもサンクコスト(埋没経費)と言われ過去に投下した時間や労力、投資などが無駄になる事を回避しようとする気持ちが働き、適切な判断が出来ない事が示されています。この他にも変化を妨げる脳の働き、考え方や癖は沢山あると思いますが、変化には変化！が必要な事は間違いありません。飢えて死にそうな時には危険を冒しても知らないキノコにも挑戦して食べなければならぬのです。

税理士法人 中央総合会計 井内 敏樹

### 《お知らせ》

- 本年の「知っておきたいセミナー」はコロナ禍のため、開催いたしません。
- 今月11月13日(金)は研修のため、休業致します。

すべからず  
好転する

今を生きる！

## 先人の言葉

インド独立の父であるマハトマ・ガンディーの言葉。  
過去にも幾多の試練はあった。だが、今ここにいるのはそれらを乗り越えてきたからだ。自分を信じよう。

## 【大人の週末起業】

『週末起業』の著者が、人生100年時代に定年を迎える大人に向けて書いた本です。具体的な手順やツール、事例などが豊富に紹介されているため「私ならどうする？」を考えながら読めます。一歩動き出そうと考えている人におすすめの一冊です。

